

# 気になるまちの人

起伏の激しいコースを走り速さを競う「レース」と、技術を魅せ競う「フリースタイル」の2系統がある「BMX」。Bicycle Motocross（バイシクルモトクロス）の略で、東京2020オリンピックの自転車競技としても注目されました。

2021年11月に大阪府堺市で開催されたジュニアオリンピックカップBMXレース（9・10歳クラス）で見事優勝した梅沢さん。来年開催される世界選手権の日本代表を目指しています。



## Q BMXを始めたきっかけは？

2歳の時からランバイク（ペダルのない自転車）に乗っていました。ある時父に連れられて行ったランバイクの大会でMCをしていたのがBMXのプロライダーの方で、そこでBMXに興味を持ち、5歳の終わりくらいから始めました。競技を見ていて最初は「怖い」と思いましたが、1回走りきると達成感が生まれて、「もっとやりたい！」という気持ちになりました。

## Q BMXで好きなところはありますか？

ジャンプが一番楽しいです。高く飛べると景色がいいので、すごく気持ちいいです。はじめは恐さがありましたが、1回飛べると自信がついて、楽しくなってきました。ジャンプは起伏の激しいコースでもスピードを落とさない技術の一つなので、練習だけでなくレースでもジャンプしたいですね。

## Q 学校の勉強との両立はどうですか？

日曜日にBMXコースに行って、朝から夕方まで1日中練習します。遠征があると、金曜日の夜に家を出て月曜日の朝に帰ってくることもあるので、宿題を終わらせるのが大変です。ですが、大好きなBMXのために勉強もがんばっています。

ちなみに、好きな教科は、体育と英語です。図工も好きです。



## BMXレーサー

うめざわ とわ  
梅沢 篤和さん  
(小針北小学校4年生)

## Q BMXで大変なことはありますか？

雨が降ると、路面が滑りやすくなったり、泥にハンドルを取られてペダルが重くなったりしてしまいます。そんなときは、走るルートやこぎ方を変えて挑みます。大きな大会だと、土砂降りでもレースを行うので大変です。雨の路面状態でのレースはとても疲れますが、ほかの選手も疲れているので、「ここは差をつけるチャンス」と思い、一生懸命こいで抜き去ります！

## Q 今後の目標はありますか？

ジュニアオリンピックの連覇です！それと、2021年9月に開催された全日本選手権は3位だったので、優勝を目指します！

## Q 『広報いな』をご覧の皆様へメッセージをお願いします。

これからまた大きい大会があるので、ぜひ応援してください！



▲手前が梅沢さん

伊奈町のInstagramに載ってるよ！  
見てね〜♪



# 発見！ちょっと

## 郵便ポストをデザイン

伊奈学園総合高等学校 工芸部・美術部

2021年夏～冬ごろ、伊奈寿郵便局前の郵便ポストがデコレーションされているのをご覧になった方も多いかと思います。これは、寿郵便局が郵政150周年の記念事業として、郵便ポストのデコレーションを伊奈学園に依頼し、コラボレーションが実現したものです。工芸部と美術部の生徒のうち、やりたい！と手を挙げ、制作を手掛けた高校2年生の4人に、制作秘話や将来の展望など、お話を伺いました。

### 工芸制作

はやさか みみ  
早坂 美美さん



ほかの方とコラボできるのは二度とない良い機会だなと思い手を挙げました。

金属工芸を取り入れ、バラをモチーフにしました。中心にあるバラの花びらは銀鑑（ぎんろう）をとかして1枚1枚をロウ付けしました。周囲のバラは、色がなるべく明るく鮮やかに見えるように工夫し、伊奈学園のハウスカラーとイナローズ（赤）・イナ姫（ピンク）をイメージしました。

屋外に設置する作品は初めてで、雨のはけ方を考えたり、重いので安定性も考慮しました。

金属工芸が好きです。卒業後に美術以外の道を進んだとしても、何事もデザインにつながりますし、美術は一生関わり続けられるものです。高校は設備が整っているので、この環境でできることをがんばってやっていきたいです。

### 背面デザイン

みな の りかこ  
皆野 梨夏子さん



学内だけでなく、学外活動もやってみたかったので、参加しました。

背面のデザインは、大きなヤギがポストを突き破っている感じにしました。リアル過ぎず、デフォルメ（対象を意図的に変形させること）させすぎずというところが難しかったです。

郵便ポストの背面は、普段意識して見ないと思いますが、だからこそ、郵便局から出てきたときにふとポストを見て楽しんでもらいたいと思って制作しました。

絵を描くことが大好きです。私は特に油絵とイラストが好きで、卒業しても絵はずっと描いていきたいです。

### 正面デザイン

きはら ももか  
木原 桃夏さん



バラ園で遊ぶことが多かったので、町に恩返しをしたいという思いから参加しました。

ポスト正面は「歴史と伝統を受け継いでいる」イメージで、自分たちの町を見てほしい、興味を持ってほしいという思いで制作しました。町の偉人・伊奈忠次が、町民の男の子にバラを渡しているところを描きました。シールに絵を写して切りますが、細かくて大変で、何度もやり直しました。特に、優しそうな表情になるように工夫しました。

油絵が好きです。誰かの心に寄り添う共感性のある絵を描いていきたいと思っています。卒業後は、美大に行きたいです！

### 側面デザイン

うえはら りえこ  
上原 利衣子さん



自分の成果を形に残せる良い機会だと思って手を挙げました。

側面はかわいらしく、モグラが手紙を書いていたたり、小鳥が2匹いて、片方が片方に手紙を渡そうとしていたり、童謡「やぎさんゆうびん」をモチーフとした白やぎがいたり、ほっこりした感じに作りしました。

今は授業や部活でたくさん力をつける時期ととらえ、「必要じゃないかも？」と思うことでも、全部、全力で取り組んでいきたいと思っています。



やぎ ともなが  
伊奈寿郵便局長 八木 智永さん

郵政150周年の節目である2021年、お客様に感謝の気持ちを伝える施策の一つとして、伊奈学園に依頼しました。完成予想図を見て、できあがりを楽しみにしていましたが、実際見てみると完成度が高くしっかりとしたものができたので、局員一同驚きと喜びでいっぱいでした。学生の発表の場にもなって、郵便局としても、とても嬉しいです。